

令和
6年度

COMPASS 発達支援センター熊本

事業所における自己評価総括表(公表)

○事業所名	COMPASS 発達支援センター熊本
○保護者評価実施期間	令和6年9月9日～令和6年9月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 24名 (回答者数) 24名
○従業員評価実施期間	令和6年10月25日～令和6年10月25日
○従業員評価有効回答数	(対象者数) 6名 (回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月25日

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	具体的に細分化された独自のアセスメントシートを使用し、一人ひとりの発達状況に応じた支援計画を作成しています。	アセスメントシートを活用し、個別の目標設定に努めています。	ご家庭との連携を充実させ、支援内容を共有しながら児童の成長を促していきます。
2	専門的な視点を活かし、適切な支援の提供と保護者支援をおこなっています。	年間計画に基づき、支援の質を向上させるために研修を実施しています。	支援の専門性や質を高めるため、外部研修の機会を積極的に活用していきます。
3	多機能型事業所の特性を生かし、幅広い年齢層の児童が関わる機会を設けています。	幅広い年齢層の児童が集団活動を通じて協調性や思いやりの心を育めるよう支援しています。	集団での経験を重ねることで、他者との適切な距離感や関わり方の理解を促していきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の機会が少ない状況です。	利用児童の安全面・感染症・個人情報の保護を考慮し、交流の機会を実施できていません。	地域の施設や公共機関と連携し、地域交流の機会が制限されないよう取り組むとともに、保護者様へ地域交流の必要性を伝えていきます。
2	保護者同士の交流の機会が少ない状況です。	地域交流を望むご家庭がある一方で、個人情報保護や過剰な干渉を懸念するご家庭も多く、開催が難しい状況です。	少人数でのグループイベントなどを検討し、参加しやすい環境を整えていきます。
3	施設をご見学いただく機会が少ない状況です。	就業されている保護者様が多いため、面談などは別室でおこなうことが多くなっています。	保護者様へ早めのご案内をおこない、施設をご見学いただく機会を設けていきます。